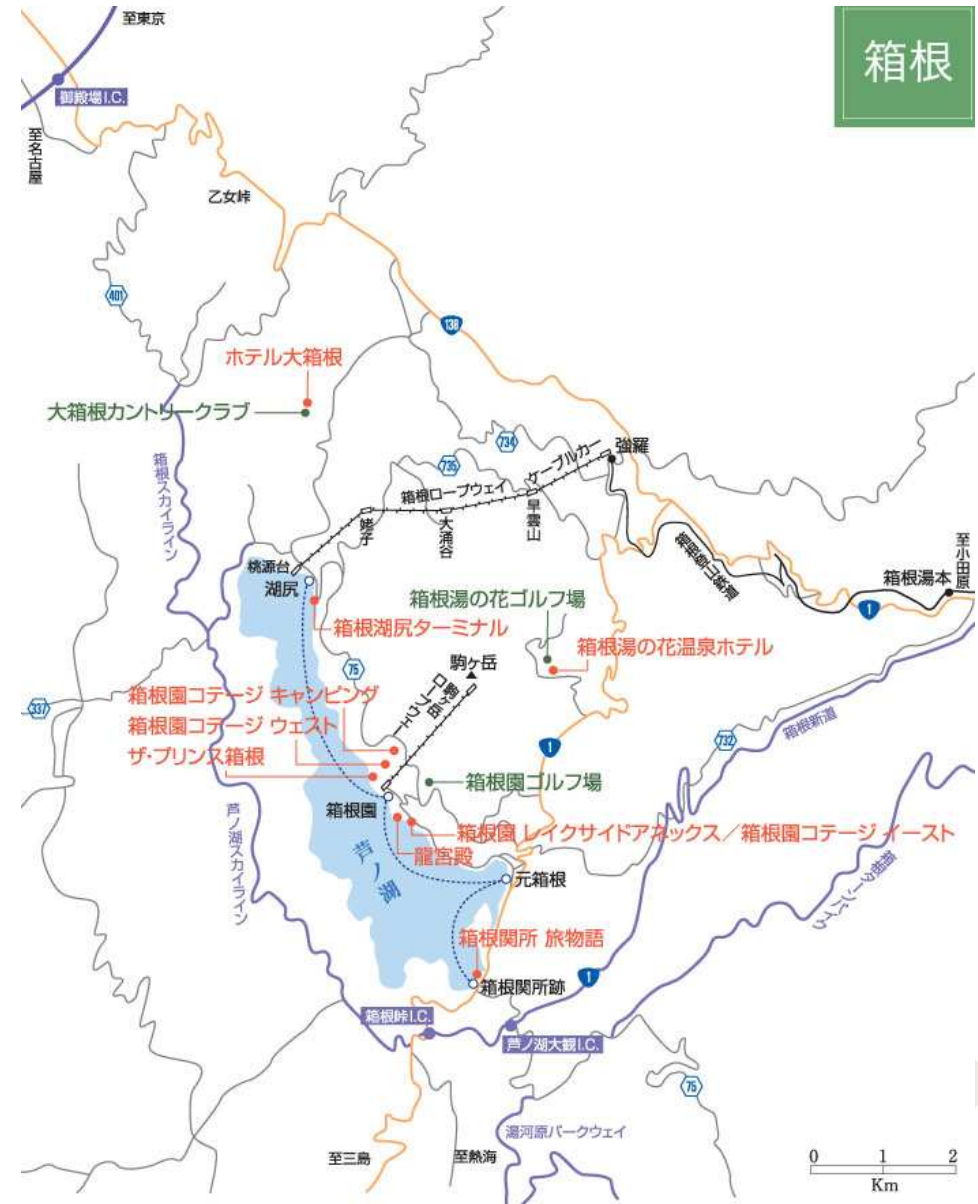


株式会社プリンスホテル
プリンスグランドリゾート箱根

地球温暖化対策について



1. 案内図



2. 神奈川県内における沿革

1920年（大正 9年）	3月	箱根土地株式会社を設立
1950年（昭和25年）	11月	箱根湯の花温泉ホテル 営業開始
1952年（昭和27年）	10月	箱根湯の花ゴルフ場 営業開始
1953年（昭和28年）	8月	大磯プリンスホテル 営業開始
1954年（昭和29年）	11月	大箱根カントリークラブ 営業開始
1956年（昭和31年）	6月	● 箱根園 営業開始
1957年（昭和32年）	7月	大磯ロングビーチ 営業開始
	7月	● 龍宮殿 営業開始
1961年（昭和36年）	8月	● 箱根園ゴルフ場 営業開始
1975年（昭和50年）	6月	● 箱根園コテージ 営業開始
1978年（昭和53年）	6月	● ザ・プリンス 箱根 営業開始
1979年（昭和54年）	7月	● 箱根園水族館 営業開始
1990年（平成 2年）	10月	新横浜スケートセンター 営業開始
1992年（平成 4年）	3月	新横浜プリンスホテル 営業開始
	3月	ホテル大箱根 営業開始
1995年（平成 7年）	7月	鎌倉プリンスホテル 営業開始

3. 施設案内

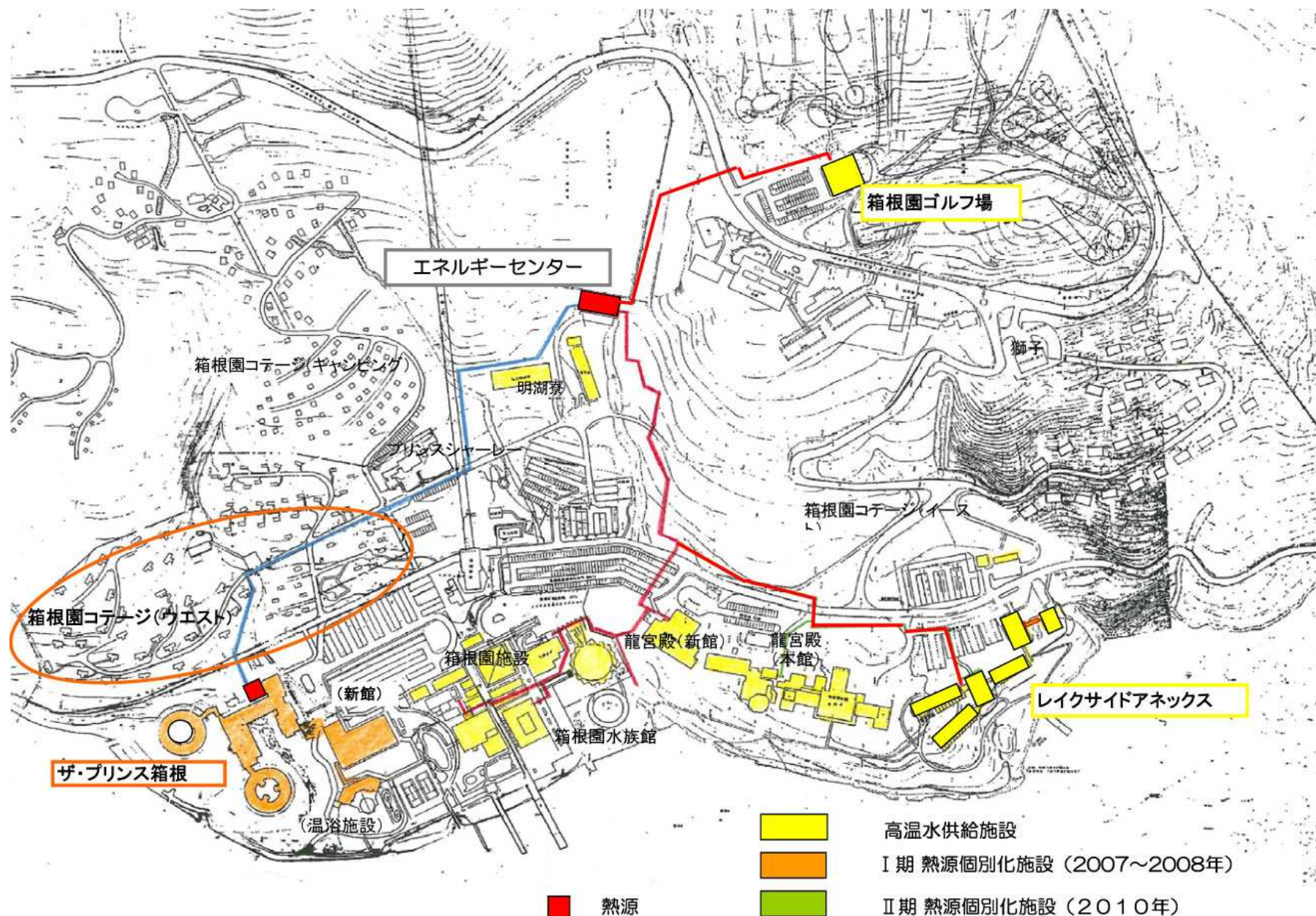


事業所名 株式会社プリンスホテル プリンスグランドリゾート箱根

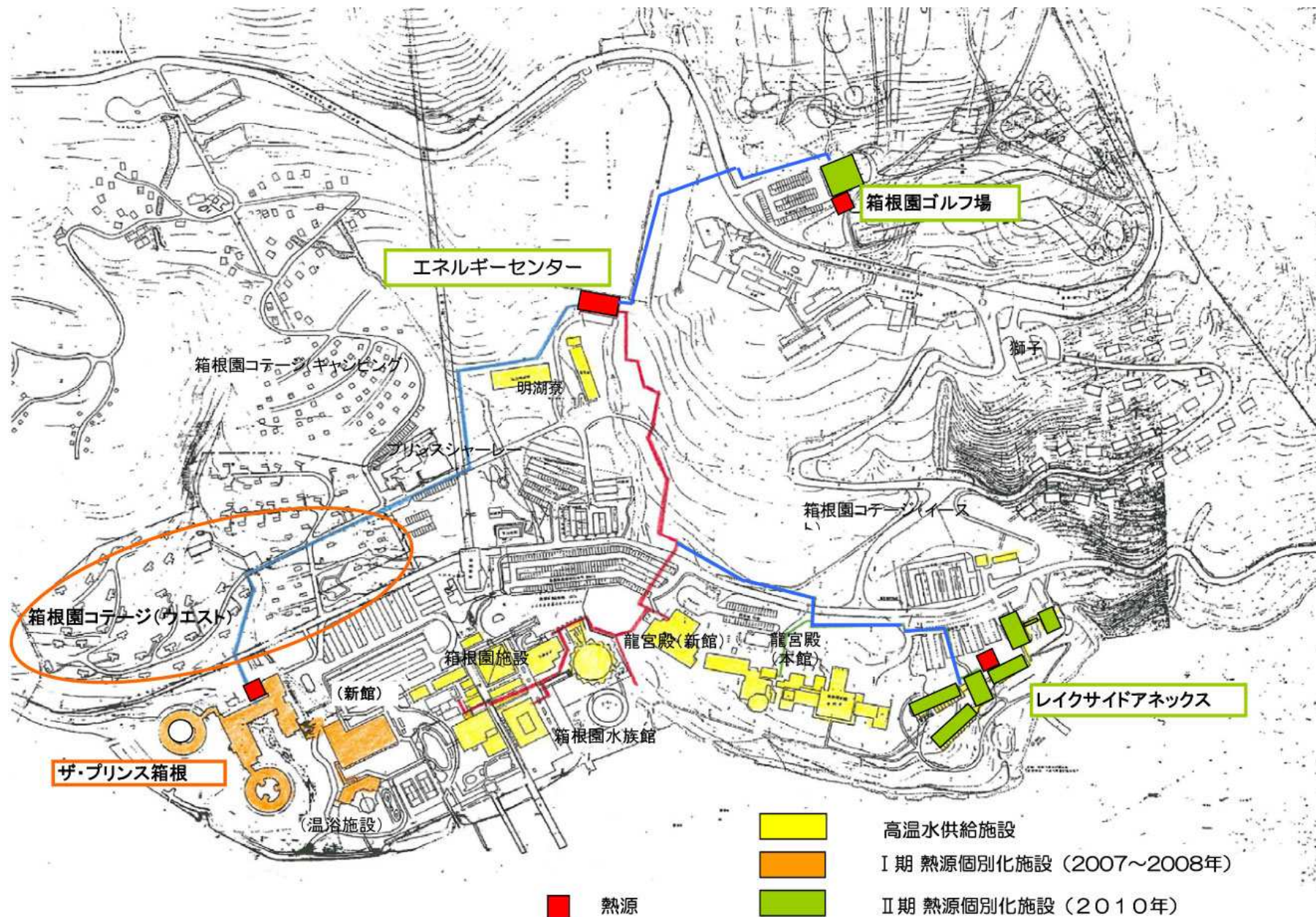
- 取組内容
1. ザ・プリンス箱根について地域集中熱源から高効率の小型貫流ボイラーへ更新し熱源の個別化をはかる。（小型貫流ボイラー 2 t /h×4基）
 2. 箱根園コテージウエスト（40棟）について地域集中熱源から省エネタイプのエアコン・瞬間湯沸器（LPG）へ更新し熱源の個別化をはかる。
 - 3・その他、客室連泊者に対するノークリーニングサービスやウォッシュブルスリッパの採用など運用面の改善にも取り組む。

二酸化炭素削減量は2010年度実績で基準年に対し24%の削減率を達成した。

5-1. 配置図（1期）



5-2. 配置図 (2期)



6-1. 機器（1期）



コテージウエスト



ザ・プリンス箱根 ボイラー

6-2. 機器 (2期)



箱根園ゴルフ場 ボイラー



レイクサイドアネックス ボイラー



エネルギーセンター ボイラー



7. 効果検証

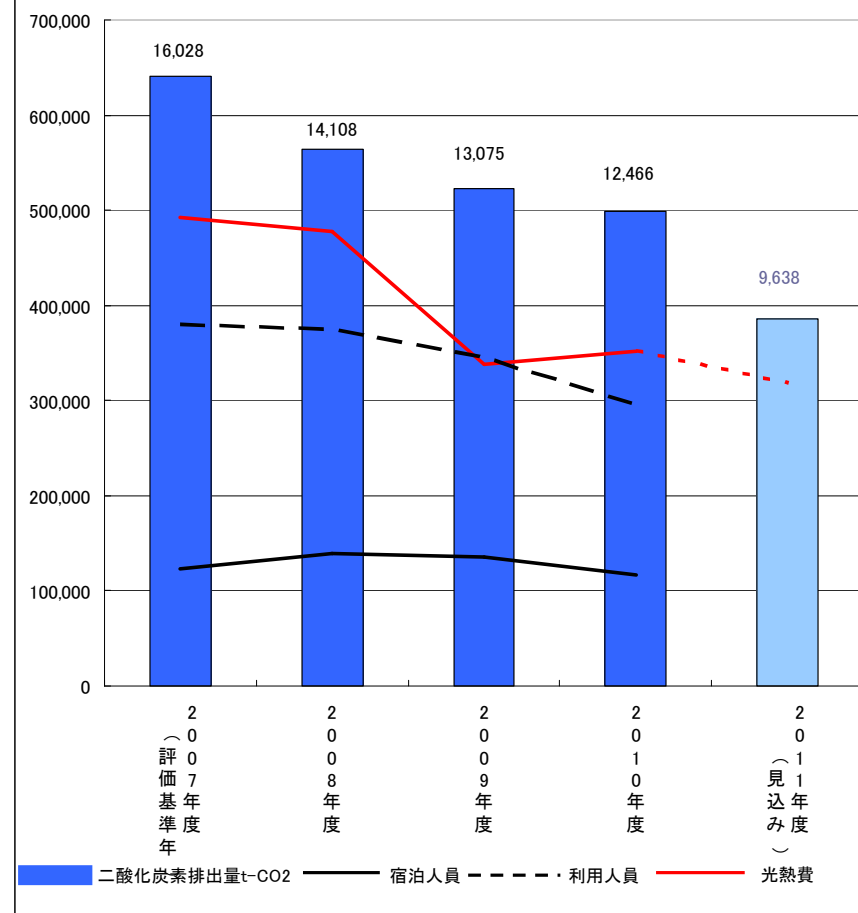
プリンスグランドリゾート箱根 (神奈川県版)

← 評価期間 →

項目	2007年度 (評価基準年)	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度 (見込み)
二酸化炭素排出量 (t-CO2)	16,028	14,108	13,075	12,466	9,638
エネルギー消費熱量 (GJ)	290,757	262,783	243,091	233,929	187,052
利用人員 (人)	1,138,056	1,121,855	1,033,272	885,189	
宿泊人員 (人)	122,579	139,373	136,304	117,500	
概要	ザ・プリンス箱根熱源単独化	箱根園コテージ(ウエスト)熱源単独化		箱根園ゴルフ場レイクサイドアネックス熱源単独化	

二酸化炭素排出量 t-CO2	±0	▲ 13%	▲ 19%	▲ 24%	▲ 40%
光熱費	±0	▲ 3%	▲ 31%	▲ 29%	▲ 35%

プリンスグランドリゾート箱根の年度推移



でかける人を、ほほえむ人へ。

西武グループ